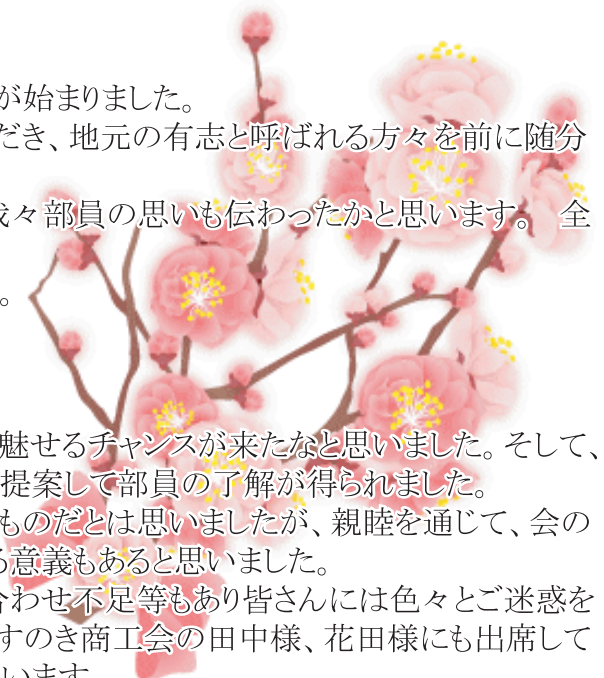




4月11日(金) 定時総会・懇親会を行いました。 国本

定時総会は、赤坂部長の司会進行で1号議案、2号議案共に承認され、とどこおりなく行われて26年度、茂山会長をはじめとした新体制が始まりました。懇親会は、例年通り久保田市長をはじめとしたご来賓の方々やOB会員を招いて盛大に執り行われました。司会は私が担当させていただき、地元の有志と呼ばれる方々を前に随分と緊張しましたがとてもいい経験させて頂いたと思います。今年度の総務部のスローガンは「お・も・て・な・し」今年、ご来賓の方々やOB会員の方々へ手書きのポストカードに折り鶴を添える等、我々部員の思いも伝わったかと思えます。全員参加のアトラクションも盛り上がり、終始和やかな時間が過ぎて行きました。総会、懇親会は総務部の受け持ちですが、会員の皆様のご協力のおかげで無事に終える事が出来たと思います、ありがとうございました。



誕生日プレゼント 波多野

平成26年度、誕生日プレゼント係を務めさせて頂いた波多野です。はじめ赤坂部長よりプレゼント係りに任命され、どのように買い進めていいのかわからなかったため、赤坂部長をはじめ、前回担当されていた人とコンタクトを取り、流れを教えてくださいました。

実際、この係りを担当してみて思ったことは、会員一人一人の趣味や好みがよくわかる係だなと感じたと共に、会員同士プレゼントを通して話が出来るので、共通の話題が出来やすく、普段なかなか話さない会員さんともコミュニケーションが取れたりしてとてもいい思い出ができました。

プレゼント係を通して、一年間貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

懇親例会 猪熊

今年度は、教育部より2回の例会をとという依頼もあり、総務部の男気を魅せるチャンスが来たなと思えました。そして、2回やるのなら1回は以前からやりたかった企画をしたいと思い、部会に提案して部員への理解が得られました。

本来であれば会員相互の親睦を図るという事業趣旨は文化部がするものだとは思いましたが、親睦を通じて、会の運営の円滑化、会員の出席率向上に繋がるのであれば、総務部がやる意義もあると思えました。

当日は、まさかの部長の風邪(ティッシュと共に早退)、部内での打ち合わせ不足等もあり皆さんには色々ご迷惑をお掛けしました。結果としては会員の出席もよく、オブザーバーとしてくすのき商工会の田中様、花田様にも出席していただき楽しい時間を過ごすと共に会員同士の絆もより深められたと思います。

今後も文化部あたりが企画して年に1回はこういう例会をもっていただければと思います。最後に今までもっともらしい事を色々述べてきましたが、この例会を企画した一番の動機は、僕がビアガーデンに行きたかったから！ただそれだけです！なのに天候不良でビアホールって・・・“ちくしょー、悔しいです！”次こそは・・・。



11月例会感想 赤坂

平成26年11月14日に総務部として二回目の担当例会「自分の長所を見つけよう」を開催致しました。

開催に先立ち、今年度のスローガンである「お・も・て・な・し」を会員の皆さんへどのようにお伝え出来るのかを部会で話し合いました。色々良い意見が出た中で、最終的に「部としてこれいこう」となったのがこの例会です。つまり、事業・プライベートを問わず自分の長所を発表して頂き、自分により自信を持てるようになることを目的としました。これは、私が今まで受講してきたセミナーの中にヒントを得たもので、是非会員の皆さんにも体験して欲しいという思いから企画したものです。その為、講師を呼ばない例会となりました。

今迄になり取組の為、戸惑いをもたれた会員さんいらっしゃったので、事前に各部会を訪問して内容の説明&デモンストレーションを行いました。その中で色々な意見を頂き、全員が参加し易いように工夫しました。

例会が始まると、まず会員さんに4つのテーブルに分かれてチームを作って頂きました。そして、自己紹介と自分・自社の良いと思う所を発表して頂き、同じテーブルの仲間から発表者の良い所や発表を聞いての感想をフィードバックとして挙げて頂きました。そして最後に「発表者の良いと思う所」「今後期待する所」を記入した用紙を発表者にプレゼント致しました。

最初はぎこちない部分もありましたが、各テーブルに配置した部員さんのアシストもあり、だんだんコツが分かって頂けたようで、とても盛り上がったチームもありました。全体として楽しんで頂き、何かを感じて頂けたようで非常に良い例会になったと思います。これもひとえに、チャレンジをして頂いた皆さんのおかげです。ありがとうございました。



企画部部長 安本誠一

平成26年度において企画部では、例年の事業としてフジグランサマーフェスティバル、楠夏祭りでの屋台出店、国際交流事業、献血事業、そして1月担当例会を行いました。

お祭り屋台出店では、2014年度限定若経ジャンパー作成を達成するために焼きそばやかき氷を販売し、目標を達成することができました。

国際交流事業では参加者に関心を持ってもらえるよう、しめ縄作りとけん玉・お手玉遊びを企画しました。自己紹介や名札の作成、そしてグループ単位での行動をしたため、より深い交流がとれたのではないかと思います。

そして1月担当例会では、今後の国際交流事業への理解を深めるための内容で企画しました。

この一年を通して感じたことは、役員として特に部長という立場に立って、部の事業を組み立てたり、部員と協力し合ったり、といった運営をするということが、非常に難しいことなのだということでした。運営が成功するという事は、何か一つでも欠かさずに終えて、初めて一つの事業を完成させる、ということも学びました。これは自社内での経営にもつながることだと思います。他にもたくさんのごことを学ぶきっかけができた一年であり、その意味では役員を任せていただいたこと、また一年間支えていただいた会長、副会長、アドバイザー、また会員の諸先輩方には、大変感謝しております。